

## 令和7年度 淀中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

### 1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 1 全国学力・学習状況調査

※中学校理科はICT端末等を用いた、文部科学省CBTシステム（MEXCBT）によるオンライン方式（以下、「CBT」【=Computer Based Testing】とする）で実施。

学年		生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
			国語	数学	国語	数学
3 年	学校	141	44	34	12.6	19.9
	大阪市	—	52	46	6.8	11.2
4月17日	全国	—	54.3	48.3	6.7	10.6

	平均IRTスコア
理科	434
学校	434
大阪市	489
全国	503

※IRTとは、国際的な学力調査等で採用されているテスト理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

※IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

**令和7年度 淀中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—**

**調査結果から**

**【成果と課題】**

○全国学力・学習状況調査

<全体として>調査結果からは、調査対象である今年度3年生のきびしい学力実態が明らかになった。特に「学力に課題のみられる生徒」と位置づけられる生徒の割合が概ね4割を超える高さであること、および、家庭学習をほとんど行っていない生徒の割合がかなり高いことについては、ここ数年の取組の成果が現れているとは言えず、継続して大きな課題である。

<国語> 平均正答率においては全国平均を10P下回っている状況で、この状況は、「話す・聞く」「書く」「読む」という領域による大きな差はみられない。調査対象が異なるので単純に比較することはできないが、正答率において昨年度結果を下回っている状況である。

<数学> 平均正答率においては全国平均を14P下回っている状況で、「数と式」「図形」「関数」「データの活用」という領域では、「図形」領域ではやや下回りの程度が小さいものの、「数と式」「データの活用」領域では、さらに下回りの程度が大きくなる状況となっている。調査対象が異なるので単純に比較することはできないが、正答率において昨年度結果を下回っている状況である。

<理科> 理科はテスト形式が異なるが、平均スコアが全国503Pに対して本校434Pで、学力状況が大きく全国を下回っていることについては、国語・数学と変わらない状況である。

国語・数学・理科だけではなく全学年の全教科において授業規律の確立と維持、教員の授業力向上と授業改善に注力し続けている。特に授業規律の確立と維持については日々の粘り強い取組の成果がようやくかたちとして表れていると認識しているが、教員の授業力向上と授業改善については学習意欲の低い子どもたちが多い現状と向き合うことに苦悩し、成果が十分に出ているとは言えない状況である。また、「学力に課題のみられる生徒」の状況改善に対しては、大阪市の学力向上支援事業の手厚いサポートを受け、さらに本校の学校元気アップ支援事業からのサポートも得て、特に補充学習の充実を図って改善を目指しているが、「放課後学習会」「グローバル教室」「土曜学習会」「夏季学習会」等のかなり充実した学習機会を確保できているものの、十分にその成果が状況改善に結びついているとは言えない。

**【今後に向けて】**

十分な成果を実感できないことに学校としての苦しみは大きい。しかし、授業規律の確立と維持、教員の授業力向上と授業改善に注力し、まず優先課題として「学力に課題のみられる生徒」の状況改善を目指す。大阪市教育委員会や学校元気アップの助けを得て補充学習機会の充実を図るという方向性は間違っていないと考えるので、今後も粘り強く状況改善に努めていく。

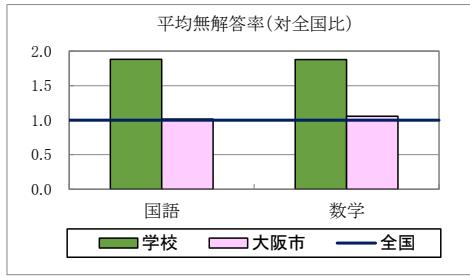
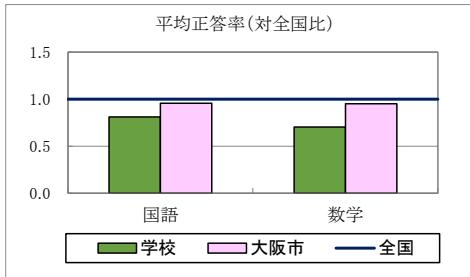
**令和7年度 淀中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—**

**全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より**

**【全 体】**

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	44	34
大阪市	52	46
全国	54.3	48.3

平均無解答率(%)	
国語	数学
12.6	19.9
6.8	11.2
6.7	10.6

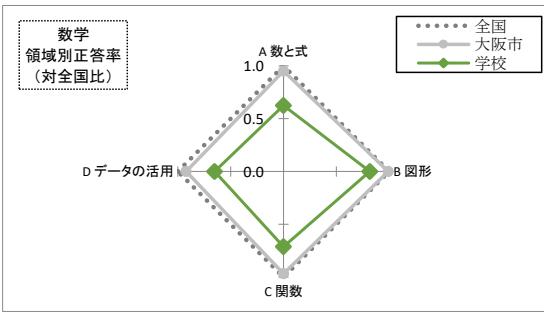
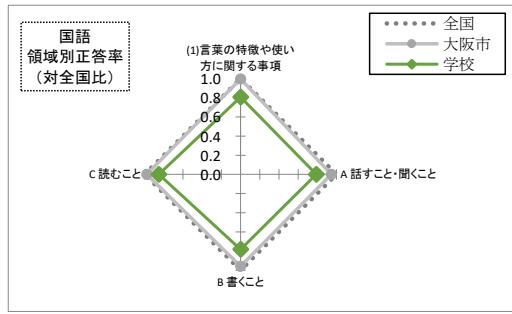
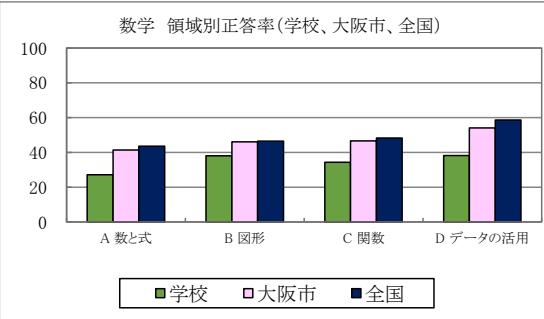
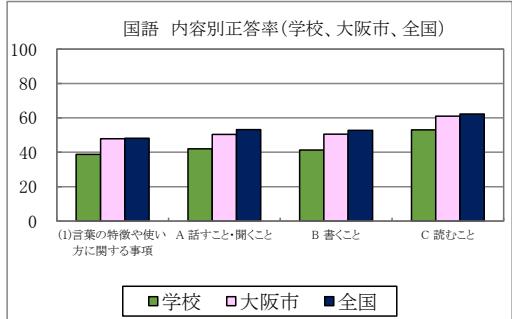


**【国 語】**

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	2	38.8	47.9	48.1
(2)情報の扱い方にに関する事項	0			
(3)我が国の言語文化に関する事項	0			
A 話すこと・聞くこと	4	42.0	50.4	53.2
B 書くこと	5	41.3	50.6	52.8
C 読むこと	3	53.1	61.0	62.3

**【数 学】**

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	27.2	41.4	43.5
B 図形	4	38.0	46.1	46.5
C 関数	3	34.3	46.6	48.2
D データの活用	3	38.2	54.0	58.6

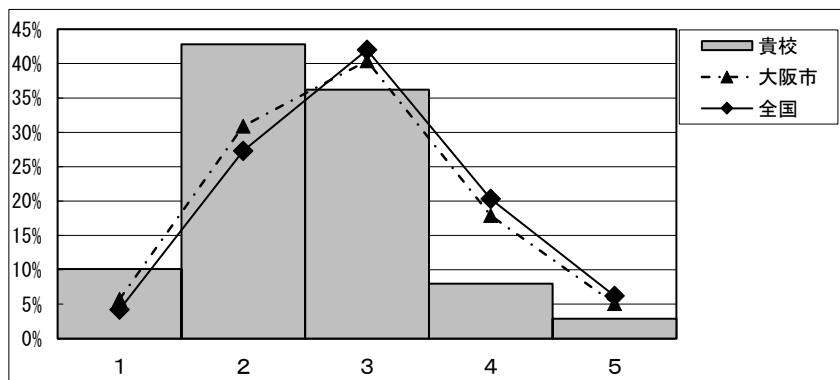
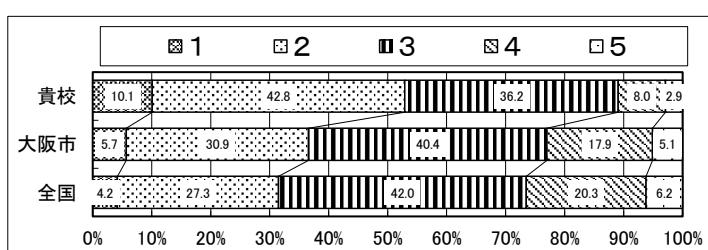


令和7年度 淀中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【理 科】

	平均IRTスコア
学校	434
大阪市	489
全国	503



## 令和7年度 淀中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

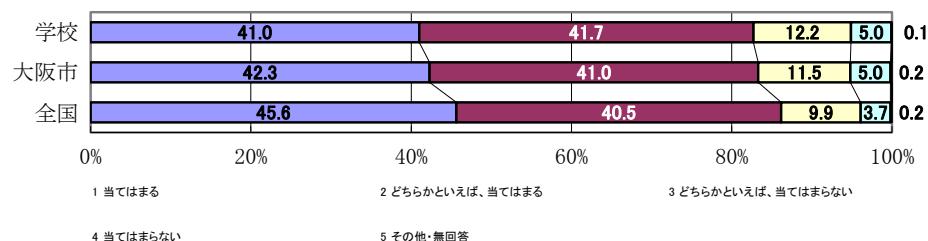
### 生徒質問より

■1    ■2    □3    □4    □5    ■6    ■7    ■8

質問番号  
質問事項

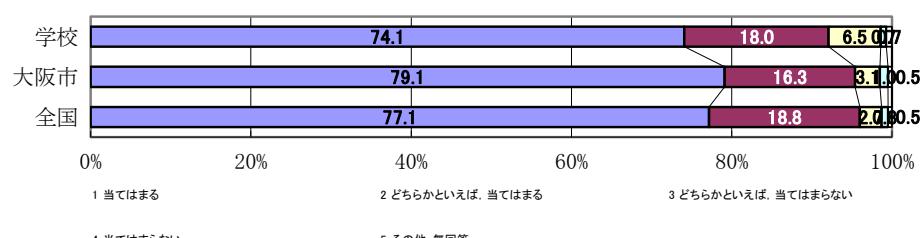
**12**

学校に行くのは楽しいと思いますか



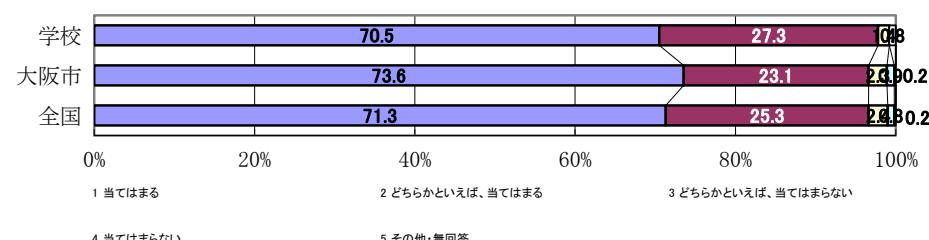
**9**

いじめは、どんな理由があつてもいけないことだと思いますか



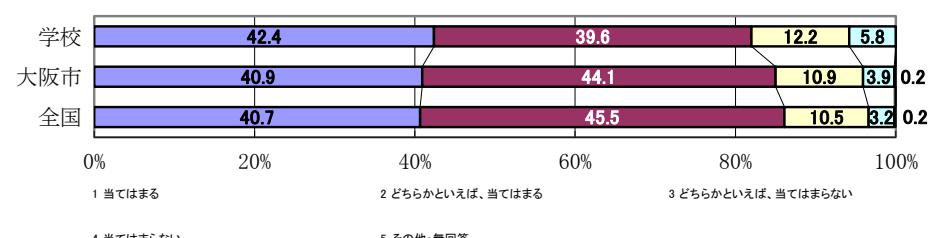
**11**

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



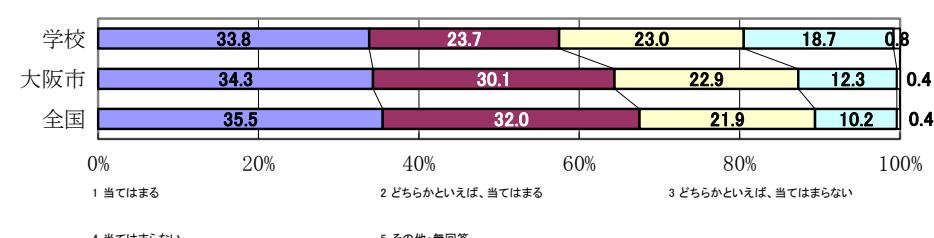
**5**

自分には、よいところがあると思いますか



**7**

将来の夢や目標を持っていますか



## 令和7年度 淀中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

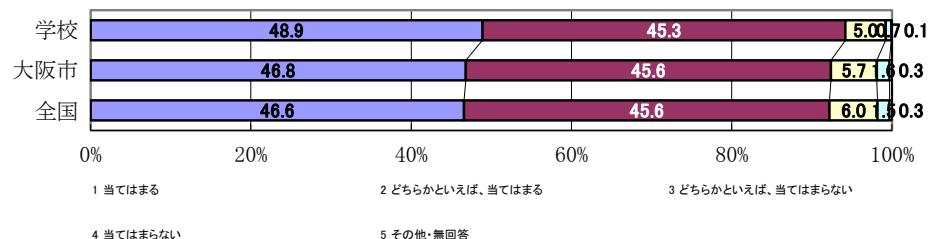
### 生徒質問より

■1    ■2    □3    □4    □5    ■6    ■7    ■8

質問番号
質問事項

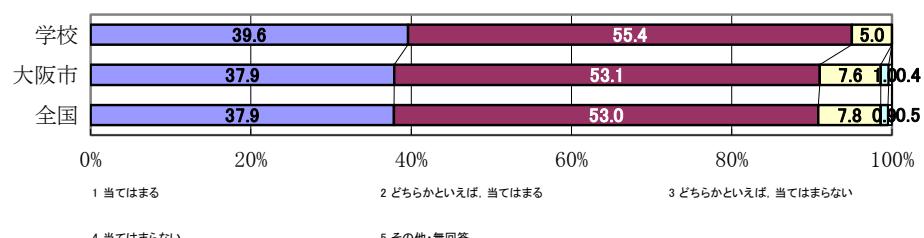
6

先生は、あなたのよいところを認め  
てくれていると思いますか



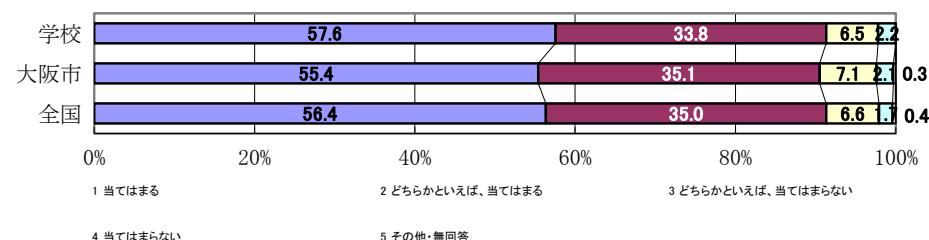
8

人が困っているときは、進んで  
助けていますか



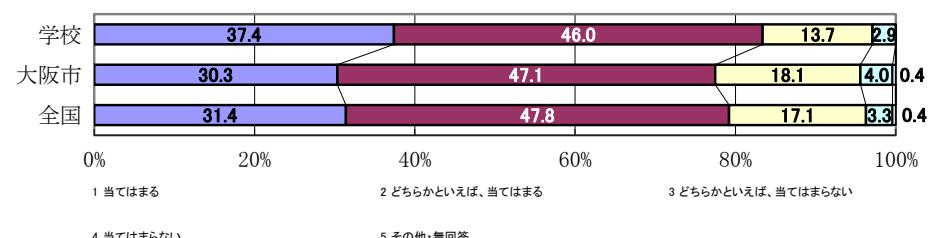
14

友達関係に満足していますか



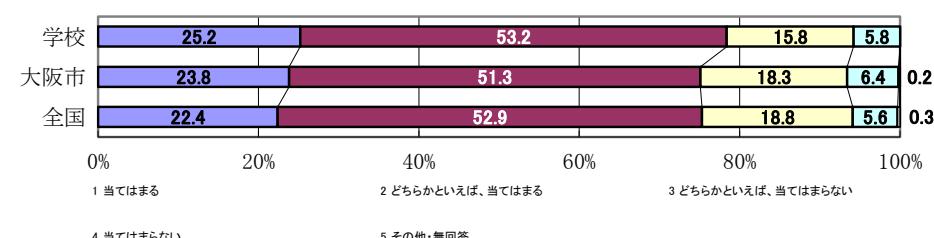
13

自分と違う意見について考えるの  
は楽しいと思いますか



27

地域や社会をよくするために  
何かしてみたいと思いますか



# 令和7年度 淀中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

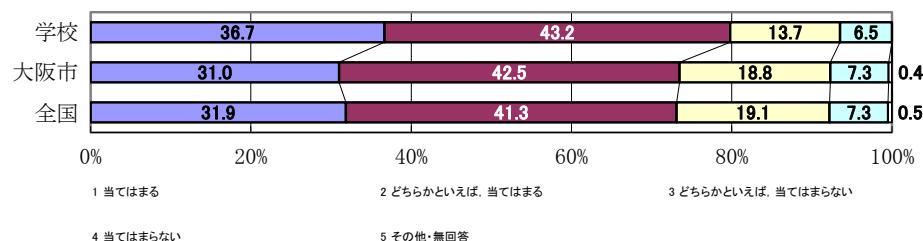
## 生徒質問より

■1    ■2    □3    □4    □5    ■6    ■7    ■8

質問番号  
質問事項

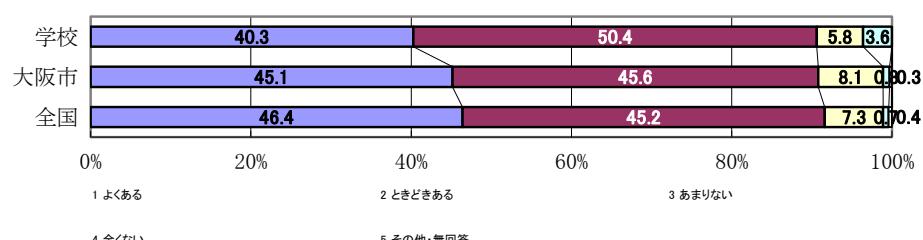
**10**

困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



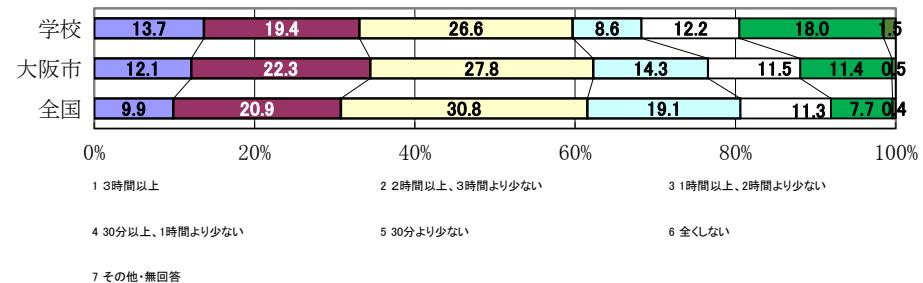
**15**

普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか



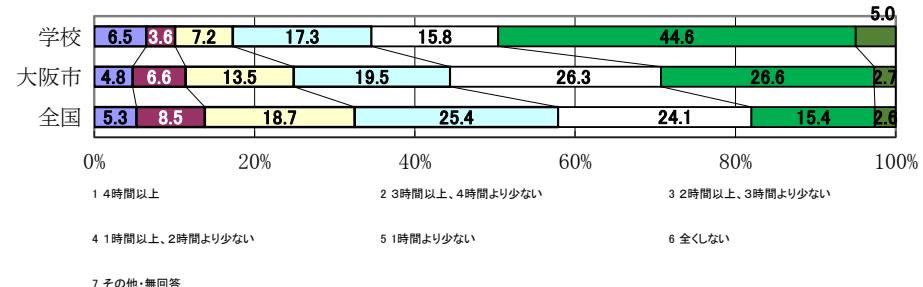
**17**

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



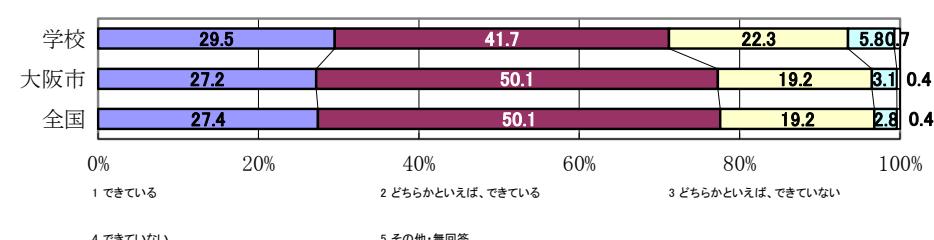
**19**

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



**16**

分からぬことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



## 令和7年度 淀中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

### 生徒質問より

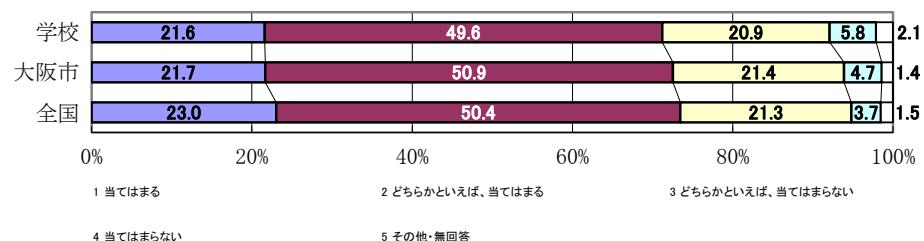
■1    ■2    □3    □4    □5    ■6    ■7    ■8

質問番号

質問事項

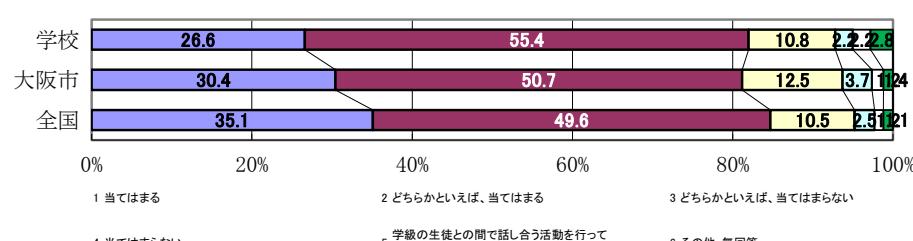
**36**

学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか



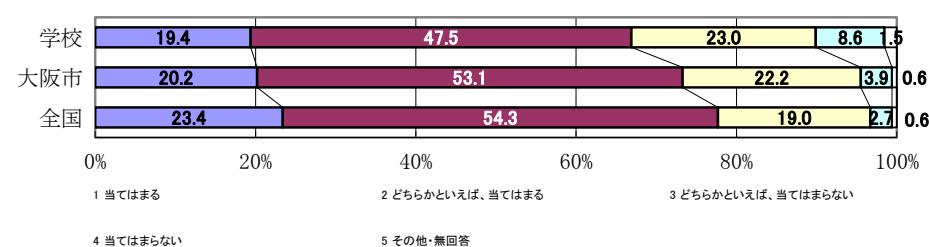
**35**

学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方方に気付いたりすることができますか



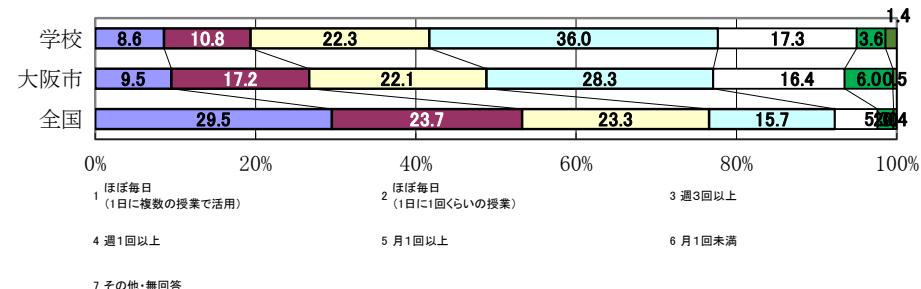
**32**

1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



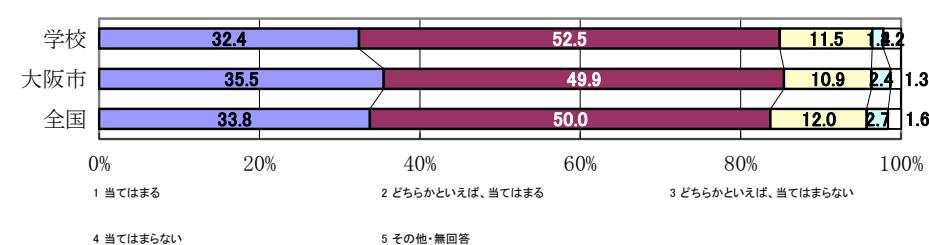
**28**

1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



**38**

先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか



## 令和7年度 淀中学校のあゆみ

### —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

#### 学校質問より

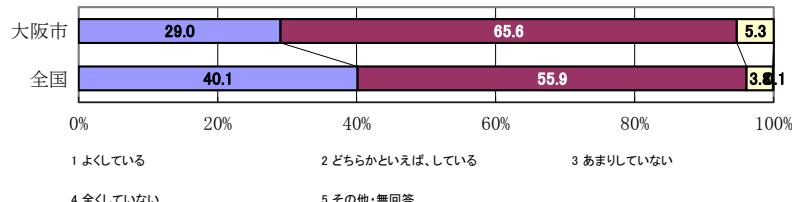
□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号  
質問事項

15

生徒の姿や地域の現状等に  
関する調査や各種データなど  
に基づき、教育課程を編成  
し、実施し、評価して改善を図  
る一連のPDCAサイクルを確立  
していますか

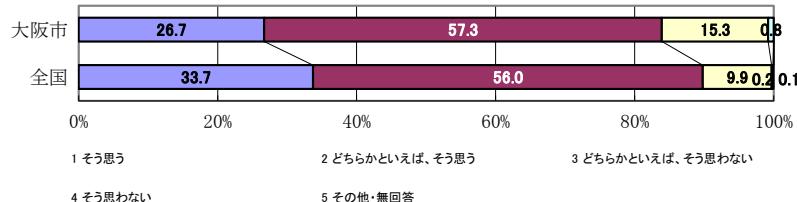
#### 学校 「どちらかといえば、している」を選択



22

今までの取組をそのまま踏襲  
するのではなく、新しい取組を  
導入したり、提案をしたりしてく  
る教職員が多いと思いますか

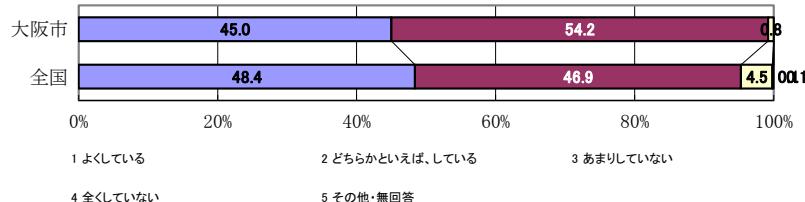
#### 学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



18

授業研究や事例研究等、実践的  
的な研修を行っていますか

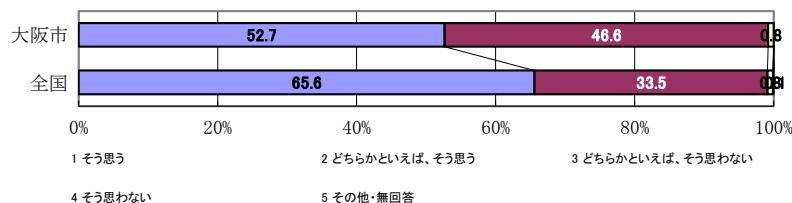
#### 学校 「どちらかといえば、している」を選択



23

教職員が困っているとき、管理  
職と教職員との間で随時相談  
できるなど組織的に対応する  
体制を構築していると思いま  
すか

#### 学校 「そう思う」を選択



77

コミュニティ・スクールや地域  
学校協働活動等の取組によっ  
て、学校と地域や保護者の相  
互理解が深まりましたか

#### 学校 「そう思う」を選択

